



志村学園

令和6年11月1日
東京都立志村学園
校長 並木信治
高等部就業技術科
第7号

〇〇の秋

副校長 加部 務

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じます。〇〇の秋、と呼ばれるように、物事を行うのに集中しやすい季節となりました。

スポーツの秋としては、10月26日から28日にかけて全国障害者スポーツ大会が佐賀県で開催されました。本校からも7名（肢体不自由教育部門から2名）の生徒と3名の教員、10名以上の卒業生が、陸上競技、卓球、バレーボール、サッカー、バスケットボール種目でそれぞれ活躍しました。また、10月31日には陸上競技記録会を無事に実施することができました。スポーツをはじめ、どんなことでも一生懸命な姿は、人の心を動かします。陸上競技記録会は、競技する人も応援する人も一生懸命で、一人一人が輝く行事となりました。この経験をこれからの学校生活に生かしてほしいと願っています。

読書の秋といえば、本校の図書館は昨年リニューアルオープンをして、とても開放的な図書館に生まれ変わりました。今年度は、都立特別支援学校図書館支援モデル事業として、都立板橋高等学校を本務校とする図書館専門員が本校でも勤務しています。学校行事や季節に合わせた展示、図書委員会活動、探究のための資料収集など、多岐にわたり読書活動の支援をしていただいています。現在は、図書委員会が読書週間イベントを開催して、お昼休みにはたくさんの生徒が図書館を訪れ、読書の秋を堪能しています。今後も、図書館支援員の協力のもと、生徒の読書活動及び図書館の充実に取り組みます。御来校の際には、是非図書館にお立ち寄りください。

さて、後期がスタートして1か月が経ち、3年生は進路決定に向けて大切な時期となりました。また、部活動では、各種大会や総合文化祭、肢体不自由教育部門文化祭での発表や部活動まつり等、これまでの集大成を発揮する機会があります。引き続き、御理解、御協力をお願いいたします。



採用選考に向けて

進路指導主任 小林 敬典

就労を目指す3年生にとっては、登竜門となる採用選考が始まっています。ここに至るまで、就業体験や現場実習を重ね、その都度振り返って課題に向き合い、職業に関する教科で技能の向上や働く姿勢と態度を身に付けてきました。面接は誰でも緊張しますが、これまで頑張ってきた自分に自信をもって面接に臨み、内定を勝ち取ってください。

1、2年生の皆さんは、3年生の真剣に取り組む姿を見本として、来年、再来年の自分の姿を考えてみてください。企業の方々からは、ぜひ志村学園の皆さんに入社してもらいたいという期待が年々高まっています。この期待とは、日々学校生活で取り組んでいる基礎・基本にほかなりません。毎日の出欠・遅刻・早退は「勤怠」といい、毎日出勤して健康状態を自己管理することが望まれます。就労後に長く働き続けるために最も大切なことです。次に大切なのが「挨拶」をはじめとする「コミュニケーション能力」です。「コミュニケーション能力」とは、いつでもどこでも誰とでもコミュニケーションを取れる力のことです。まずは誰とでも挨拶できるようにしましょう。

保護者の皆様には、日頃より本校進路指導への御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。生徒の進路指導の状況は、一人一人個性があるように状況も異なります。就労もまた一つの「縁」と言えます。生徒の就労へ歩みを共に支え見守りながら、今後ともよろしく願いいたします。

移動教室

1 学年主任 会田 高代

10月10日(木)11日(金)の2日間、都内で移動教室の活動をしてきました。「東京がふるさと」をテーマとして、文化や歴史について体験的に学んだり、集団での規範意識を高めたりすることをねらいにクラス目標を決め、協力して準備をしました。また、総合的な探究の時間でも移動教室の訪問先について情報を収集して各クラスで課題を設定し、当日に向けて学習を進めてきました。

初日は羽田空港に集合し、羽田空港内施設の見学とクラスごとに決めた昼食場所で楽しく食事をしました。その後、体験型英語学習施設である東京グローバルゲートウェイに移動し、体験グループごとにダンスやプログラミング等の活動を行いました。日本語を使わずに英会話のみの活動に不安な生徒もいましたが、エージェント(案内役)のもと楽しく活発に自己表現する生徒が多く見られました。宿泊先のホテルでは、夕食のbuffetでお腹いっぱいにして大満足。その後のクラス交流も楽しんでいました。就寝時は、きれいにベッドメイキングされた部屋で、皆ぐっすりとお休みすることができました。

2日目午前中はクラス別行動で、上野、浅草エリアを散策。総合的な探究の時間の調べ学習もしながら、各クラスで決めた施設等を訪問しました。訪問先まではクラスの仲間と話しながらかいたり、訪問先では写真を撮ったりと楽しみ、クラスの仲間との絆もより深まったように感じます。午後は劇団四季の「アラジン」を観ました。笑いあり、涙ありの迫力のあるミュージカルには感動し、素晴らしい舞台装置や演出に魅了されました。

初めての校外宿泊行事、大きな集団で校外に出て体験し、学ぶことで、各自がそれぞれに成長することができたと感じています。今回学んだことは、今後の学習や学校生活に生かしていきましょう。



全国障害者スポーツ大会 壮行会

学科主任 朝利 啓子

10月26日(土)~28日(月)に佐賀県で開催された全国障害者スポーツ大会「SAGA 2024」に、本校より選手7名、監督・コーチとして3名の教員が、東京都選手団として派遣されました。10月21日(月)朝、体育館に全校生徒・教職員が集まり、壮行会を開催しました。代表選手からは、持っている力を精一杯発揮するという言葉が聞かれ、その引き締まった表情に誇らしさを感じました。3年生の有志のリードで「君に捧げる応援歌」を歌い、エールを送りました。また、ミュージカル部によるチアダンスも笑顔いっぱいに盛り上げてくれました。短い時間でしたが、手拍子や掛け声、励ましのエールを皆で共有することができました。

